

センサ・コントロールとその応用技術、機器、システム、ネットワークに関する専門展示会

SENSOR EXPO JAPAN

センサエキスポジャパン 2010

11.24^W → 26^F
10:00 - 17:00
東京ビッグサイト 東ホール

招待券

併催 センサネットワークとワイヤレスソリューション、位置情報技術・検知技術に関する専門展示会

センサネットワーク+位置情報システム EXPO 2010
Sensor Networks + Location Systems EXPO 2010

会期：2010年11月24日(水)～26日(金)
時間：10:00～17:00
会場：東京ビッグサイト〔東京国際展示場〕東6ホール

併催企画

- ・NEXT-S 次世代センサフォーラム(展示コーナー&総合シンポジウム)
- ・技術セミナー
- ・PRセミナー

同時開催

- ・INTERMEASURE2010 [第24回国際計量計測展]
- ・JIMA2010 [第5回総合検査機器展]

主催：フジサンケイ ビジネスアイ (日本工業新聞社)
特別協賛：次世代センサ協議会
特別協力：[社] 電気学会
センシング技術応用研究会
IPv6 センサネットワークキングコンソーシアム
計測自動制御学会ネットワークセンシングシステム部会
日本農業気象学会
後援：総務省、文部科学省、経済産業省、画像電子学会、
[社] 計測自動制御学会、システム制御情報学会、
[財] 製造科学技術センター、[社] 電気化学会、
[社] 電子情報通信学会、日本科学機器団体連合会、[社] 日本機械学会、
[社] 日本計量機器工業連合会、日本光学測定機工業会、
[社] 日本産業機械工業会、日本試験機工業会、日本電子機器輸入協会、
[社] 日本粉体工業技術協会、[社] 日本リモートセンシング学会、
[社] 日本ロボット学会、[社] 日本ロボット工業会、
[財] 光産業技術振興協会、[財] マイクロマシンセンター

東京ビッグサイト 〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1

www.bigsight.jp

【アクセス】

- りんかい線
新木場駅〔JR京葉線、東京メトロ有楽町線〕←約5分→国際展示場駅〔下車徒歩5分〕
大崎駅〔JR〕→大井町駅〔JR、東急大井町線〕←約10分→国際展示場駅〔下車徒歩5分〕
- 新東京臨海新交通臨海線“ゆりかもめ”
新橋駅〔JR、都営地下鉄浅草線、東京メトロ銀座線〕←約22分→国際展示場正門駅〔下車すぐ〕
豊洲駅〔東京メトロ有楽町線〕←約8分→国際展示場正門駅〔下車すぐ〕
- 水上バス
日の出桟橋←約20分→有明船ターミナル〔下船すぐ〕
- 路線バス(都営バス)
東京駅八重洲口〔JR、東京メトロ丸の内線〕→約40分
門前仲町駅〔東京メトロ東西線〕→約30分
浜松町駅〔JR〕→約40分
- 路線バス(京浜急行バス) 羽田空港→約25分
- 首都高速道路 台場・有明・臨海副都心出口から5分



www.sensorexpojapan.com

(本招待券を持参いただくか、ホームページより無料招待券をプリントアウトし、会場にお持ちいただくとう入場料1,500円が無料になります)

【お申込・お問合せ】
フジサンケイ ビジネスアイ 営業・事業本部 「センサエキスポジャパン」事務局
〒100-8125 東京都千代田区大手町1-7-2
TEL: 03-3273-6180 FAX: 03-3241-4999 E-mail: info@sensorexpojapan.com

展示会出展者 (9月30日現在) センサネットワーク+位置情報システム EXPO2010

アーズ(株) センサネットワークのバイオニアとして、センサネットワークのイノベーションをお見せします。	(株) エニエワイヤ 独自の省配線技術とセンサの融合で設置コストを大幅に削減します。	KOA(株) 信頼の国内生産：白金温度センサ・エアフローセンサ・LTCCパッケージなど	(株) 電制 待望の低価格非接触式油検出センサー 接触式と同程度の価格帯	ベリカンプロダクツ(株) IP67プロテクターケース・フラッシュライト・LED照明システム。
アイエスティ/(株)ルネサスイストン IST社(スイス)の高精度な温度・湿度・流量センサをご紹介します	MT Asia(株) (旧ミスレーディング(株)) 圧力センサをはじめとし、各種センサを取り揃えてご提案致します。	コーズ ドッドウェル(株) 各種MEMSセンサ(ジャイロ・圧力・ボジション・ガス)を出展	東海ビジョン(株) 日本ビクター<EX-B1>、オーディオを「楽器」に変えた逸品です。	マイクロテック・ラボラトリー(株) 世界最小クラスのロータリーエンコーダ 外径φ6で/O24P/R 小型高分解能
Pv6・センサネットワークキングコンソーシアム 一般家庭の電気使用の計測・分析に基づくビジネス提案	(有) エムティプレジジョン 設置型の高性能レーザー距離計、RS422、アナログアウトを標準装備。	KOREA DIGITAL CO.,LTD. Carbon dioxide gas sensors	(株) 東京センサ 長さ自由なテープスイッチとその応用製品。圧電効果を有するピエゾフィルム。	緑屋電気(株) 加速度センサ、ジャイロ、IMU等の高性能慣性センサを展示します。
(株)アウトスタンディングテクノロジー 電磁ノイズフリーの、高感度・高速可視光通信システムを展示致します。	(株) オプトロニクス社 月刊OPTRONICS、光関連書籍、光産業求人・求職ナビ「オプトキャリア」紹介	(株) 佐竹製作所 新規事業として産学連携を活用した柔軟触覚センサをリリース	(株) 東陽テクニカ 光ファイバーを利用した、歪み、温度変位、回転センサをご紹介します	リオン(株) 「音と振動の計測」を極めて、快適さと品質に貢献します。
旭化成エレクトロニクス(株) 今年製品化された、世界初の超小型・室温動作型の量子型中赤外センサとそのデモを展示。	(株) 技術調査会 月刊誌「メカトロニクス」センサ・計測・制御特集号を無料配布致します。	サンテスト(株) 直線や回転、ワイヤ式、レーザ等の様々なセンサを直接手に取ってご覧頂けます	東洋電機製造(株) システム接続を容易にした無線電流・電力等の計測ツールです。	(株) レーザ計測 新製品の超小型圧力センサと屈折率センサを展示致します。
アドソル日進(株) ZigBee省エネソリューション、人体通信エコオフィス他各種デモを展示。	Canon Communications Japan 合同会社 購読料不要の登録制エレクトロニクス技術誌EDN Japan.	(株) ジーデバイス 2mm角高さ1.2mm微振動検知センサは加速度センサ代替品として使用可能	日油技研工業(株) 簡易的に温度測定が出来るケミカルインジゲータ(サーモラベル [®])を展示。	(株) レトロン temperature sensor
(株) アドバンステクノロジー MEMS設計ソフトIntelliSuiteとファウンダリーサービスを紹介。	(株) クラレ 曲げ量のアナログ検出が可能な柔軟・軽量センサを提案します。	(株) シートレード 変位センサ・ジョイスティックのPENNY+GILES社製品のご紹介	日本信号(株) 世界最小の新型3次元距離画像センサ(TOF方式)を展示!!	(有) レプトリノ 閉リンク型力覚センサ及びデモアプリケーションの展示。
(株) アライドコントロール 新商品開発に必要な各種ケース・ボックス・コネクタを多数ご用意致します。	(株) クリアクト・インターナショナル 世界の最先端で特徴的な各種センサを展示しデモを行います。	(株) センサヤマモト 最先端の技術を駆使した、植物工場に特化したセンサ群を小型デモ機で展示。	日本農業気象学会 日本農業気象学会のセンシング活動や刊行書などの展示	渡辺電機工業(株) 旭計器(株)電子計測(事)の事業譲渡後初の新製品をご紹介します。
アルスターボ(株)/(有)ファーストライト 高速型FBG歪・振動センサ他のご紹介とデモ展示を行います。	(株) クレハ/エムメック野工業(株)/(株)クレハレーディング 高分子圧電フィルムを用いた各種センサ、超音波プローブ他、磁気エンコーダ等	センシリオン(株) 3mm×3mm大の温室度センサ、液体/気体流量センサ、微差圧センサなど。	(株) 日立製作所 位置情報「AirLocation」、センサネットワーク「AirSense」を活用したシステム装置	
(株) インコム 製品情報プロバイダーインコムの情報誌プロダクトナビ展示会特集号を配布。	(社) 計測自動制御学会 「見えるぞ、館林」と2次元通信などのセンシング技術を紹介する。	タカノ(株) CrN薄膜を使用したセンサを開発。高温でも安定した測定が可能。	Hua Yang Co., Ltd. SAW sensor module, Multi-gas sensor, GC/SAW sensor system	
インターリンク・エレクトロニクス・インク U/I用センサを中心に展示。新しいセンサのデモも多数出展予定。	神戸大学/ダイキン工業(株) 高感度&フレキシブル赤外線センサ・アレイモジュールを展示いたします。	(株) ティアンドティ データロガーと携帯電話が連携した新しいwebサーバーサービスの紹介	フェニックス電子(株) 任意形状の銘板、各種ラベルが簡単に作成できるプリンタを展示。	

展示会招待券

受付の際、名刺を2枚ご用意ください

本券で同時開催のJIMA2010 [総合検査機器展]、INTERMEASURE2010 [国際計量計測展]も入場できます(再登録不要)

SENSOR EXPO JAPAN

センサエキスポジャパン 2010

併催 センサネットワーク+位置情報システム EXPO 2010

該当する項目に○をつけてください

●あなたの業種は?

1. 機械
2. 輸送用機器
3. 電機・電子
4. 通信機器
5. 精密機器
6. 商社
7. 電力・ガス
8. 農林・水産・食品
9. セラミクス・ガラス
10. 鉄鋼・非鉄・金属
11. 化学、石油・炭、ゴム
12. 紙・パルプ・印刷
13. 官公庁・団体
14. 学校・研究機関
15. 建設・エンジニアリング
16. 病院・医薬品
17. 金融・不動産
18. 流通・サービス
19. その他

●あなたの職種は?

1. 研究・開発
2. 設計
3. 生産・製造・技術
4. 品質管理・検査
5. 購買・資材
6. 経営・管理
7. 営業・企画・宣伝
8. 教職員・学生
9. その他

名刺を添付してください(お忘れの際は、下記にご記入ください)

氏名 _____

勤務先名 _____

所在地 _____

〒 _____

所属部課名 _____

TEL _____ FAX _____

E-mail _____

※本券なき場合は有料(1,500円)となります。

個人情報のお取り扱いについて
①ご登録いただいた個人情報は本展の運営管理、実施、また次回開催案内をはじめ主催者(事務局含む)関連行事、発行媒体各種資料案内送付のために使用いたします。②各出展ブースへの訪問の際も、名刺を頂戴した場合当該出展者より各種案内、情報などがいく場合もありますのでご承知おきください。③個人情報保護の漏洩、滅失を防止いたします。④主催者は、運営事務局及び業務委託先が適切に個人情報を取り扱うよう監督いたします。

Business i. フジサンケイ ビジネスアイ 営業・事業本部 「センサエキスポジャパン」事務局

〒100-8125 東京都千代田区大手町1-7-2 TEL: 03-3273-6180 FAX: 03-3241-4999 E-mail: info@sensorexpojapan.com

基調講演 参加無料



「課題先進国」日本の進むべき道

小宮山 宏 株式会社三菱総合研究所 理事長

課題先進国日本にとって、CO₂の25%削減はチャンスである。日本のエネルギー消費は、家庭、オフィス、輸送の「日々の暮らし」が55%、素材、自動車、家電などの「ものづくり」が45%を占める。削減余地の大きい日々の暮らしでCO₂を削減しよう。そして、環境にやさしく高齢化に対応した快適なまちを全国につくっていく。

2010年11月24日(水) 13:30～15:00
会場：東京ビッグサイト レセプションホール

申込先：専用受付アドレス「kichou@cnt-inc.co.jp」宛てにメールをお送りください。
件名を「sensor2010基調講演申込」とし、本文には「社名(団体名)、所属・役職、氏名、住所、TEL、FAX、E-mail」をご記入ください。
※受付完了後、聴講券をお送りいたします。
※お申込み多数の場合は、募集を打ち切ることがあります。
※テーマ、講師は予告なく変更される場合があります。

専門技術セミナー

セミナー1 IPv6・センサネットワークングコンソーシアムセミナー

一 家庭/ビル/電気自動車

センサ&ネットワークが加速する環境対策の変化と将来像

2010年11月24日(水)

東京ビッグサイト東5ホール「センサエキスポ特設セミナー会場」

主催：IPv6・センサネットワークングコンソーシアム
協力：フジサンケイ ビジネスアイ
参加費：無料

概要：一般家庭の電気使用の実態をセンサネットワークを活用して計測、分析したデータを基にビジネス展開を検討。また、中小ビルの省エネルギー政策や電気自動車の動向などについて、有識者から講演いただく

お申込方法：info@ipv6sensor.netまで、ご氏名、ご所属をご連絡願います。
お問合せ先：info@ipv6sensor.net

セミナー2 SICE計測部門セミナー

ネットワークセンシングシステム

2010年11月25日(木) 13:00-17:00

東京ビッグサイト東5ホール「センサエキスポ特設セミナー会場」

主催：(社)計測自動制御学会
協力：フジサンケイ ビジネスアイ
参加費：計測自動制御学会会員/5000円 非会員/10000円
お申込方法：ホームページよりお申込下さい。
https://www.sice.or.jp/bukai_web_appli/sindex.html
お問合せ先：部会幹事 慶応大学理工学部物理情報工学科 本多 敏 (honda@appi.keio.ac.jp)

プログラム

13:00～13:45	「スマートパッチセンサによる構造物ヘルスマニタリング」 東京大学大学院工学系研究科 榎 学 氏
13:45～14:30	「省エネルギー、CO ₂ 削減のための建築性能モニタリングによる見える化」(仮) 東京大学生産技術研究所 馬郡 文平 氏
14:30～15:15	「スマートメータネットワーク構築技術と標準化動向」(仮) 日立製作所 システム開発研究所 佐藤 弘起 氏
15:30～16:15	「スマート空間コンピューティング」 慶應義塾大学環境情報学部 中澤 仁 氏
16:15～17:00	「Android携帯電話を用いたヒューマンプロローブの可能性」 東京大学情報理工学研究所 石塚 宏紀 氏

セミナー3 日本農業気象学会セミナー

地球温暖化に関連する気象現象のセンシング

2010年11月26日(金) 10:00～16:45

東京ビッグサイト東5ホール「センサエキスポ特設セミナー会場」

主催：日本農業気象学会(センシング・モニタリング研究部会)
協力：フジサンケイ ビジネスアイ
参加費：参加費と資料代として
1.日本農業気象学会会員(正会員・賛助会員・学生会員)：5,000円
2.非会員：15,000円
注：当日、入会申し込みして学会費を納入した場合、会員として参加できます。学会費は、正会員が8,500円、シルバー会員が5,000円、賛助会員が30,000円、学生会員(学生証持参必要)が4,000円です。

概要：温暖化によって起こりやすくなっている大都市等におけるゲリラ豪雨の即時警報を目的としたセンシング・警報システム、などを紹介。

お申込方法：メールによる。下記の問い合わせ先、住所・申込み者、参加者氏名・会社名(部署も)、TEL・FAX・E-mailを記載のうえ、E-mailにてお申し込みください。E-mailにて、参加方法等の詳細と、聴講券を送付します。当日は聴講券と参加費をご持参ください。申し込み締め切り：2010年11月19日(会場席数に達した場合申し込み早期締め切り有り)
お問合せ先：東京農工大学大学院 農学研究院 大気環境学研究室 青木 正敏
TEL. 042-367-5727 FAX. 042-367-6078
E-mail:aoki.mas@cc.tuat.ac.jp

WSN RTLS センサネットワーク+位置情報システム EXPO 2010 特別セミナー

参加無料・登録不要(会場まで直接お越しください)

日時：2010年11月24日(水) 13:00～15:00

会場：東京ビッグサイト「センサエキスポジャパン2010」展示会場内 特設会場

13:00～14:00



「センサーネット」&「位置捕捉(屋内中心)」に関する最新市場調査レポート!

村岡 正悦 氏
(株)ESP 総経 代表取締役

「センサーネット」ビジネスおよび屋内を中心とした「位置捕捉」ビジネスに関する現状分析とコンサルティング、市場概況(結論)、課題・問題点、適用分野、対象ターゲット分野、今後のシナリオなどについてご紹介する。

14:00～15:00

位置情報とセンサネットの市場・技術動向

木下 泰三 氏

(株)日立製作所 情報・通信システム社 ワイヤレスインフォ統括本部、統括本部長
位置情報、特に屋内位置情報はワイヤレス技術活用による新市場を形成しつつある。またセンサネットもワイヤレス技術を駆使した現場のIT化が成長市場である。省エネ、保全、セキュリティ向けの市場動向と、最新技術動向、実用事例をご紹介する。

NEXT 次世代センサフォーラム

主催：次世代センサ協議会 協力：フジサンケイ ビジネスアイ

●展示コーナー 一 大学や研究機関による試作品・研究成果発表コーナーと無料の技術相談コーナー

飛鳥建設(株) 技術研究所 FBGファイバセンシング技術による建設構造物健全性モニタリング	白田総合研究所(株) パノラマ3Dビジョン用「知能センサーシステム」	SRI インターナショナル MEMSベースの光学通信システム、電圧コルパータ、質量分析計、水中質量分析計、振動可視化センサ、SEFS強化DMSを用いた化学物質センサ、ロボティクス	大阪府立産業技術総合研究所 MEMS技術を用いた新規センサの開発	神奈川県産業技術センター ・当センターの事業紹介 ・当センターにおける技術支援成果事例紹介
九州大学・九州計測器(株) 細菌検知センサ	(独)産業技術総合研究所 隔電子ビーム・ナノ空孔計測装置	住友精密工業(株) ①クラウドを融合したエネルギーコンシャスMEMSセンサネット ②Northfinder	(株)青電舎 ①静電容量式同時2軸変位センサー ②超小型静電容量式変位センサー ③タッチパネル用クリック感発生装置	東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 三林研究室 1.非侵襲計測のためのウェアラブル化学センサ 2.生体組織を利用した揮発性バイオマーカー「バイオスフィア」 3.遺精医学のための蛍光免疫計測システム
名古屋大学大学院 佐藤研究室 MEMSセンサ	(国立大学法人)奈良先端科学技術大学院大学・情報科学研究科 ZigBeeによるワイヤレスセンサネットワークにおけるダイバーシティ受信アダプター	フォトプレジジョン(株) 三次元フォトリソグラフィの加工及び応用他	(株)渡辺製作所 2波長反射比方式DWPRによる多点温度計測システム	センサ技術無料相談コーナー 「どのように計ったら」、「どの原理のセンサを使ったら」、「どのように設置したら」といった課題を専門家がお答えします。

●次世代センサ総合シンポジウム 一 次世代のセンサ研究・開発者向けのシンポジウム。3日間、6テーマで開催

2010年11月24日(水)～26日(金)

協賛：(社)電気学会、(社)電子情報通信学会、(社)応用物理学会、(社)電気化学会、センシング技術応用研究会、日本赤外線学会、(社)計測自動制御学会、(社)日本生体医工学学会、(社)レーザー学会、(社)精密工学会、(社)日本機械学会、(社)日本ロボット学会、IEEE東京支部、(社)日本技術士会、日本真空協会、(財)マイクロマシンセンター、(社)未踏科学技術協会バイオ・ナノテクノローム、マイクロ・ナノマシン研究会、日本信頼性学会、(社)日本分析化学会、環境ホルモン学会、(社)光産業技術振興協会、(社)日本計量機器工業連合会、(特活)安全工学会、(社)日本電気計測器工業会、MEMSパークコンソーシアム、光防災センシング振興協会(依頼中)

プログラム ※講師演題はやむを得ず変更になる場合があります。

11月24日(水)		11月25日(木)		11月26日(金)	
Session 1 マイクロエネルギー源 一小型システムのより自由で快適な活用を目指して一 座長 樋口 行平氏(科学技術振興機構)	Session 3 自動車用センサ 一安全と制御のためのセンサ一 座長 室 英夫氏(千葉工業大学)	Session 5 新しい医療市場を開拓するバイオメディカル・センシング 一半導体素子や微細加工技術を利用した医療センシング研究と製品開発一 座長 三林 浩二氏(東京医科歯科大学)	10:00 MEMS 振動型発電素子の現状と課題 兵庫県立大学 大学院工学研究科電気系工学専攻回路・システム工部門 准教授 藤田 孝之氏	10:00 ダブルT型水晶振動ジャイロセンサの特徴と車載用途への応用 エプソントヨコム(株) プロダクトマーケティング部 主事 小平 健也氏	10:00 半導体集積回路技術のバイオ医療応用 奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科 教授 太田 淳氏
11:00 民生用熱発電素子技術とセンシングへの応用 ヤマハ(株) 研究開発センター 副センター長 堀尾 裕磨氏	11:00 車載加速度センサの現状と将来展望 (株)デンソー IC技術2部 部長 下山 泰樹氏	11:00 イメージング&センシング技術の医療への新しい応用可能性 ソニー(株) 先端マテリアル研究所ライフサイエンス研究部 安田 章夫氏	12:00 センサ市場における薄膜二次電池の役割 GS NanoTech Co., Ltd. 事業開発室 李 知恩氏	12:00 ITS用センサ技術の現状と今後 日産自動車(株) 電子技術開発本部IT&ITS開発部 ITS先行・製品開発グループ 主担 溝口 和貴氏	12:00 バイオトランジスタによる生体分子認識の検出 東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 教授 宮原 裕二氏
Session 2 ヘルスケア・モニタリング 一ユビキタス・ヘルスケア・モニタリング一 座長 横井 謙次氏(パナソニック・システムズ・リミテッド)	Session 4 マイクロ・ナノ技術 一MEMSプロセス・デバイス最前線一 座長 大和田 邦樹氏(帝京大学)	Session 6 社会インフラの保全モニタリング 一維持管理のための新技術動向一 座長 島田 芳夫氏(TWJ)	14:00 唾液による非侵襲的な生体情報計測 岩手大学 大学院工学研究科バイオ・ロボティクス部門 教授 山口 昌樹氏	14:00 MEMS 試作コインランドリ 東北大学 マイクロシステム融合研究開発センター 准教授 戸津 健太郎氏	14:00 社会インフラにおける光ファイバセンサの活用 東京大学 大学院工学系研究科システム創成学専攻 准教授 村山 英晶氏
15:00 アクティブタグを用いたユビキタスヘルスケアシステム 日本電信電話(株) マイクロシステムインテグレーション研究所 清倉 孝規氏	15:00 MEMS 技術を利用した高周波弾性波フィルタ 千葉大学 大学院工学研究科人工システム科学専攻電気電子系コース 教授 橋本 研也氏	15:00 「荒唐する日本」にしないための技術開発 (独)土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 上席研究員 木村 嘉富氏	16:00 スマートマイクロバイオチップ -LSIとバイオセンサの融合- 豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系集積電子システム分野 教授 澤田 和明氏	16:00 最新のステルスデザイン技術 一貼り合わせMEMSデバイスウェアハへの応用等一 浜松ホニクス(株) 電子管事業部 内山 直己氏	16:00 構造物のメンテナンスに向けての非破壊検査技術の概要 (独)産業技術総合研究所 計測フロンティア研究部門 部門長 秋宗 淑雄氏

次世代センサ総合シンポジウム申込書

FAX: 03-5294-0909

◎お申込を希望するセッションの前の□欄にチェックをしてください。 ◎本申込書は1名につき1枚となります。複数数の場合は人数分コピーをとってお申込ください。
◎キャンセルはご容赦ください。ご出席できない場合は代理の方が参加するようお願い致します。 ※必要事項にはもれなくご記入ください。

<input type="checkbox"/> Session 1 マイクロエネルギー源 一小型システムのより自由で快適な活用を目指して一	<input type="checkbox"/> Session 3 自動車用センサ 一安全と制御のためのセンサ一	<input type="checkbox"/> Session 5 新しい医療市場を開拓するバイオメディカル・センシング 一半導体素子や微細加工技術を利用した医療センシング研究と製品開発一
<input type="checkbox"/> Session 2 ヘルスケア・モニタリング 一ユビキタス・ヘルスケア・モニタリング一	<input type="checkbox"/> Session 4 マイクロ・ナノ技術 一MEMSプロセス・デバイス最前線一	<input type="checkbox"/> Session 6 社会インフラの保全モニタリング 一維持管理のための新技術動向一
<input type="checkbox"/> 主催者会員 <input type="checkbox"/> 協賛者会員 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 学生 (チェックのない場合は一般となります)		

聴講者名:	
会社・団体名:	所属部課名(学部/学科):
所在地:〒	
TEL:	FAX:
E-mail:	参加費: 円